

毎月1回、身近な問題に関する学生の議論を掲載しています。感想や意見をお寄せください。〒960-8602 福島民報社地域交流部。ファックスは024(531)4117、メールはchiki@fukushima-min.co.jp(氏名・電話番号を明記)

**鈴木先生** 現在、社会のあらゆる場面で人工知能（Artificial Intelligence=AI）が活用されている。自然言語処理と音声認識技術にAIを応用したスマートスピーカー、画像認識にAIを用いる自動運転技術など、さまざまな分野に広がっている。本格的に到来したAI時代において、皆さんは、どういう考えを持っているのか。

**伊藤** AIが進化を続ければ、AIを使いこなせる人と使いこなせない人の格差がさらに広がるだろう。例えば、スマホをフル活用している人がいる一方で、メールと電話の機能しか利用しないという人もいる。

**菊地** 今後、AIによる車の自動運転がますます身近になってくるだろう。近い将来、完全に全自動になったときに、もし事故が起きた場合はどのような法律が適用されるのだろうか。全く運転しない運転手が罰せられることになるのだろうか。

**岸波** AIがあらゆる可能性を持って進化するのであれば、それを悪用する人間が出てくるのではないかと思う。

**石井** サービス業や製造業など多く

の仕事がAIに任せられることができれば、その分、人間の仕事は減るだろう。

**根元** サービス業などの仕事がAIを搭載したロボットに置き換えれば、人とAIのコミュニケーションが主となり、人間が本来持っている人間性が失われてしまうのではないだろうか。

**鈴木先生** これらは、AIが進化することによる「影」の部分だといえる

ね。一方で、当然、AIが進化してきた背景には「光」の部分もあるだろう。

**斎藤** AIが進化すれば、どんどん人間の能力に近づくようになるだろう。しかし、AIが完全に人間になることはないから、人間にしかできない仕事に価値が生じるのだと思う。例えばソフトウェア開発など創造的な仕事の価値は上がるだろう。

### 進化するAI

## 情報教育の役割重要



短期大学部情報ビジネス学科  
写真右から岸波竜哉さん、菊地隆堂さん、斎藤涼さん、伊藤菜汰さん、鈴木志雄教授、大戸泉水さん、根元美奈さん、石井寛人さん、佐藤駿希さん(学年はいずれも2年)

**大戸** AIの発展によって、少子高齢化や労働人口減少などの社会問題を解決できると思う。AIの進化はメリットも大きいだろう。

**鈴木先生** そもそも、AIが進化してきた理由はそこにあるわけだね。では、「影」である課題については、どのような解決方法があるだろうか。

**伊藤** AI、そしてディープラーニングをよく理解することが重要だ。ただし、ディープラーニングの全てを把握することは難しいだろう。

**菊地** AIを取り巻く法整備が急務だと思う。

**佐藤** AIに関する知識の格差は、例えば今年から始まった小学校でのプログラミング教育などによって改善されると思うので、小中学校での情報教育の拡充を目指すべきだろう。

**鈴木先生** そうだね。人類はAIについてもっと理解を深める必要がある。そして、AIの正しい知識を身に付けるためにも教育が重要な役割を果たすべきだろう。今後の情報教育に期待したい。教育によって人類自体も進化する必要があるんだろうね。

＝次回は1月第5週に掲載予定